教科: <u>地理歴史</u> 科目: 世界史A

#### 学習指導要領 都立板橋高校 学力スタンダード ア 自然環境と歴史 ・歴史的な時間のとらえかた、年代表記の基本を知る。 (1) 歴史の舞台としての自然環境について、河川、 人類社会の変化が、社会構造(人と人との関係)の変 世 界 海洋、草原、オアシス、森林などから適切な事例 化を背景に成り立ってきたことに気付かせる。 史 を取り上げ、地図や写真などを読み取る活動を通 ・時代区分の名称と文化の継承の道筋を知る。 して、自然環境と人類の活動が相互に作用し合っ $\sim$ ていることに気付かせる。 「大河流域の生活と歴史] $\mathcal{O}$ ・大河流域に形成された古代文明周辺の自然環境の特色 11 ざ と人類の生活や活動とのかかわりについて知る。 な い 「海洋の生活と歴史] ・漁撈や交通・交易の場としての海洋の特色と人類の生 活や活動とのかかわりについて知る。 「草原の生活と歴史] 内陸アジア北部にひろがる大草原の自然環境の特色と 人類の生活や活動とのかかわりについて知る。 イ 日本列島の中の世界の歴史 「外来の道具や技術の伝播] 日本列島の中に見られる世界との関係や交流に ・外来の道具や栽培植物,技術,日本列島内の各地や身 近な地域に残されている遺跡や遺物などについて知 ついて、人、もの、技術、文化、宗教、生活など から適切な事例を取り上げ、年表や地図などに表 る。 す活動を通して、日本の歴史が世界の歴史とつな がっていることに気付かせる。 [日本の文化や生活] ・日本列島内の各地や身近な地域に残る祭礼や伝説、年 中行事、歳時記、文字、暦などについて知る。 [日本に伝来した外来の宗教] 仏教やキリスト教など外来の宗教を通して日本と世界 のつながりを知る。 (2)ア ユーラシアの諸文明 「東アジアの文明] 自然環境、生活、宗教などに着目させながら、 ・日本を含む東アジアに形成された文明の特質を知る。 世 界 東アジア、南アジア、西アジア、ヨーロッパに形 成された諸文明の特質とユーラシアの海、陸にお [南アジアの文明] $\mathcal{O}$ ける交流を概観させる。 ・南アジアに形成された文明の特質を知る。 体 [西アジアの文明] 化 ىل ・西アジアに形成された文明の特質を知る。 日 本 「ヨーロッパの文明〕

教科:地理歴史 科目:世界史A

# 学習指導要領 都立板橋高校 学力スタンダード ・古代ギリシア・ローマの遺産、キリスト教などいくつ かの事例を通して、ヨーロッパに形成された文明の特 質を知る。 イ 結び付く世界と近世の日本 [諸地域世界の交流] ・世界が一体化に向かう前提として、8世紀以降のユー 大航海時代のヨーロッパとアフリカ、アメリカ、 アジアの接触と交流、アジアの諸帝国とヨーロッ ラシア地域間交流について知る。 パの主権国家体制、大西洋世界の展開とアフリ カ・アメリカ社会の変容を扱い、16世紀から18世 「世界の一体化とヨーロッパ」 紀までの世界の一体化の動きと近世の日本の対応 ・ヨーロッパでのルネサンスや宗教改革などの動きや、 を把握させる。 大航海時代のヨーロッパとアフリカ, アメリカ, アジ アとの接触・交流について知る。 ・ルネサンス運動がヨーロッパ諸国の人々の意識を変 化させたことを知る。 ・ヨーロッパの政治経済・宗教社会が変容する経過を 知る。 ・市民の経済活動の活力が世界の一体化を促進したこ とに気付く。 ・ヨーロッパ社会の宗教意識の形成を振り返り、西ア ジアなど他の文化地域との交流に与えた影響につ いて知る。 •世界の一体化がヨーロッパ社会に与えた影響につい て知る。 [ヨーロッパの主権国家体制] ・ヨーロッパの主権国家体制の形成を知る。 貨幣経済の浸透が封建社会を変化させたことに気付 <。 ・主権国家体制の国ごとの特徴を知る。 ・国家体制の形成に地域ごとに格差があることに気付 <. [大西洋三角貿易とアフリカ・アメリカ社会の変容] ・大西洋三角貿易の展開について知る。 [世界の一体化の動きと近世の日本] ・世界一体化の動に対する近世の日本の対応について知 る。

# (3)地

球 社

会 لح

日

本

### 学習指導要領

# 都立板橋高校 学力スタンダード

ウ ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成 産業革命と資本主義の確立、フランス革命とア メリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展を 扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける工業化と国 民形成を理解させる。

「産業革命と資本主義の確立]

- ・産業革命や資本主義の確立について知る。
- ・資本家・労働者が形成され、労働や社会生活の在り方 が変化したことを知る。

「フランス革命とアメリカ諸国の独立]

- ・フランス革命やアメリカ諸国の独立について知る。
- ・自由主義と国民主義の進展について知る。

# 「アメリカ合衆国の発展]

アメリカ合衆国の発展し急速に工業化したことを知 る。

#### エ アジア諸国の変貌と近代の日本

ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状 況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝 統文化の変容、その中での日本の動向を扱い、19 世紀の世界の一体化と日本の近代化を理解させ る。

#### アジア諸国の変貌]

・ヨーロッパ諸国がアジアに進出・植民地化したことで アジア諸国が動揺し、主体的に変化したことを知る。

## [日本の開国と近代化]

・日本の開国・明治維新について知る。

#### ア 急変する人類社会

科学技術の発達、企業や国家の巨大化、公教育 の普及と国民統合、国際的な移民の増加、マスメ ディアの発達、社会の大衆化と政治や文化の変容 などを理解させ、19世紀後期から20世紀前半まで の社会の変化について、人類史的視野から考察さ せる。

# 「第二次産業革命]

・第二次産業革命による交通・通信・マスメディアの発 達や、企業の巨大化、国家の役割の増大、公教育の普 及について知る。

# [大衆社会の出現]

・大量生産・大量消費社会の登場により、社会が大衆化 したことを知る。

#### イ 世界戦争と平和

帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、 二つの世界大戦の原因と総力戦としての性格、そ れらが世界と日本に及ぼした影響を理解させ、19 世紀後期から20世紀前半までの世界の動向と平和 の意義について考察させる。

#### [帝国主義]

・帝国主義諸国の抗争と日本を含むアジア・アフリカの 対応について知る。

教科:<u>地理歴史</u> 科目:<u>世界史A</u>

学習指導要領	都立板橋高校 学力スタンダード
于目扣等女顺	(第一次世界大戦) ・第一次世界大戦が始まった原因と性格について知る。 ・戦後、国際連盟など国際平和に向けた動きが始まったことを知る。  「ファシズムの台頭〕 ・ファシズムの台頭が新たな国際対立を生み出したことを知る。 ・東アジアにおける日本の動向について知る。  「第二次世界大戦〕 ・第二次世界大戦こついて、戦争の被害の甚大さや戦争の性格について知る。
ウ 三つの世界と日本の動向 第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立と日本の 動向、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配 からの独立を理解させ、核兵器問題やアジア・ア フリカ諸国が抱える問題などについて考察させ る。	<ul><li>「冷戦のはじまり」</li><li>・米ソ両陣営の対立による冷戦について知る。</li><li>「第三世界の台頭」</li><li>・アジア・アフリカの植民地支配からの解放,第三世界の形成について知る。</li></ul>
エ 地球社会への歩みと課題 1970 年代以降の市場経済のグローバル化、冷戦の終結、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題などを理解させ、地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。	<ul> <li>「市場経済のグローバル化」</li> <li>・市場経済が地球規模で高度に発展したことを知る。</li> <li>「地域統合の動き」</li> <li>・EU などの地域統合の進展について知る。</li> <li>「地域紛争の頻発」</li> <li>・世界各地で頻発している地域紛争の原因が多様であることを知る。</li> <li>「地球社会の歩みと課題〕</li> <li>・環境や資源・エネルギーをめぐる問題など今日的課題について知る。</li> </ul>

教科:<u>地理歴史</u> 科目:<u>世界史A</u>

学習指導要領	都立板橋高校 学力スタンダード
オ 持続可能な社会への展望	・持続可能な社会の実現のためには、環境の保全、経済
現代世界の特質や課題に関する適切な主題を設定	の開発、社会の発展をそれぞれの調和の下に進めていく
させ、歴史的観点から資料を活用して探究し、そ	必要があることを理解し、歴史的視野からそれらの問題
の成果を論述したり討論したりするなどの活動を	に関する認識を深め、世界の人々が協調し、共存できる
通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能	持続可能な社会の実現について展望する。
な社会の実現について展望させる。	